

V 地域ケアプラザの行動計画

—地域ケアプラザは地域とともに—

であいささえあいわかちあい

目標1 地域の第一線の相談場所として充実していきます。

- 取組**
- *身近な相談場所として、また土・日曜日にも相談できることをPRします。
 - *高齢者のみならず、障害者、子どもなどの相談を受け、速やかに対応します。
 - *地域の専門家や機関とのネットワークを強化します。
 - *福祉・保健にかかる情報を発信、また地域の情報をキャッチし、提供します。
 - *高齢者虐待などの課題にも、専門機関と連携しながら取り組みます。



相談窓口

目標2 人と人とのつながりを実感できる地域づくりを支援します。

- 取組**
- *生活者の視点から、地域課題の解決に向けた話し合いや、地域での活動をすすめます。
 - *区社会福祉協議会とともに、地域交流事業を展開します。
 - *福祉・保健の活動拠点として、区社会福祉協議会、区民活動センターと連携を図り、ボランティアの活動を支援します。
 - *保育園、幼稚園を始め、小、中、高校、大学などとも連携し、福祉保健学習を進めます。
 - *介護予防への取り組みを充実させます。



地域交流事業

地域ケアプラザとは

誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくための福祉保健活動拠点です。福祉保健に関する情報提供や相談、地域の福祉保健活動の支援や場の提供、高齢者サービス等地域のニーズにあった様々な福祉保健サービスを提供しています。

名称	電話番号
横浜市葛が谷地域ケアプラザ	943-5951
東山田地域ケアプラザ	590-3788
横浜市加賀原地域ケアプラザ	944-4641
横浜市新栄地域ケアプラザ	592-5265

VI 都筑区社会福祉協議会 地域福祉活動計画

活動計画の基本理念

- 地域のみなさまと都筑区社会福祉協議会、行政等が一緒になって地域福祉活動に参加し、知恵と力を出し合って福祉のまちづくりを実践します。
- 地域のみなさまの力が十分に発揮されるように、さまざまな地域福祉活動を支援します。

地域福祉活動計画(略して「活動計画」とは

活動計画は、区社協が地域のみなさま、行政等と一緒に、都筑区の地域福祉推進のために、平成18年度から22年度までの5年間で取り組んでいく目標です。

都筑区役所と協働して策定

活動計画は、都筑区役所と一緒に策定しました地域福祉保健計画の中で、社会福祉協議会の取組として掲載し、区社協を含めて行政や地域等が、今後の都筑区の地域福祉活動を推進していくために、それぞれどのような役割を果たしていくのかについて、地域のみなさまからわかりやすいように作成しています。

地域と協働して事業の推進

区社協は、区内13の地区社会福祉協議会をはじめ、自治会・町内会、民生委員児童委員、ボランティア団体、障害のある方、団体等と連携しながら、地域の会食会、配食会、ボランティア活動等の支援を行っており、また、地域福祉推進に関わる各種事業も実施しています。このような活動、事業をさらに推進していくために、地域のみなさまと一緒に、地域課題の解決に取り組めます。

どんな地域なら、あなたらしく住み続けることができますか？

都筑区社会福祉協議会とは

都筑区社会福祉協議会は、社会福祉法に定められた、地域福祉の推進を図ることを目的に組織されている民間の社会福祉団体です。高齢の方、障害のある方、子ども、働いている方等、誰もが安心して暮らしていくことができる地域福祉社会をつくっていくことを目的として、地域のみなさまや様々な団体、ボランティア、行政機関等の協力を得ながら、地域の福祉課題の解決に取り組んでいます。

社会福祉協議会の主な事業

地区社会福祉協議会活動の支援、ボランティアセンター(ボランティア相談・調整、各種講座の開催等)、外出支援・送迎サービス(移動困難者の移動支援)、福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の運営、子育てサポートシステム、障害者関係団体活動の支援、あんしんセンター(高齢、障害者の権利擁護等)、各種広報活動、各種貸付金の相談受付 等



横浜市都筑区福祉保健活動拠点
かけはし都筑